

第2 農業経営の規模、生産方式、経営管理の方法、農業従事者の態様等に関する営農の類型ごとの効率的かつ安定的な農業経営の指標

第1に示したような目標を可能とする効率的かつ安定的な農業経営の指標として、現に香取市及び周辺市町で展開している優良事例を踏まえつつ、香取市における主要な営農類型についてこれを示すと次のとおりである。

- (注) 1 組織経営体とは、複数の個人又は世帯が、共同で農業を営むか、又はこれと併せて農作業を受託する経営体であって、その主たる従事者が他産業並の労働時間で地域の他産業従事者と遜色ない水準の生涯所得を行い得るもの（例えば、農事組合法人、株式会社の他農業生産組織のうち経営の一体性及び独立性を有するもの。）。
- 2 経営組織体においては、その前提となる労働力構成を主たる従事者の人数として記入するものとする。この場合、上記の経営指標で示される農業経営の所得目標は、主たる従事者が目標とする所得の額が第1で掲げた目標に到達することを基本とする。

個別経営体

営農類型	規模	目標	生産方式	経営管理の方法	農業従事者の態様
水稲専作	水田14ha 自作地 2ha 借入地 12ha 作業受託田植 5ha 畔塗 5ha 刈取乾燥調整 5ha 育苗 1,000枚 労働力 家族 2名 (基幹 1名 補助 1名)	所得 562万円 労働時間 3,450時間 基幹 2,000時間 補助 1,450時間	[資本装備] ・トラクター 40～60ps ・乗用施肥田植機 6条 ・育苗施設 ・自脱型コンバイン 5条 ・乾燥機 26.40.50石 ・糶摺り機5インチ ・自動計量機 ・ドライブハロー 3.4m ・プラウ 12×3 ・ロータリー 1.8m ・ダンプトラック 2t ・軽トラック ・畔塗機 ・動力散布機 ・刈払機 [技術内容] ・稚苗移植栽培 ・適正な品種の組合せ ・一発施肥 ・適正な水管理 ・倒伏防止対策 ・苗販売 ・畦畔管理の省力化 ・有機米などの導入 ・作業受託	・長期間の借地 ・圃場の大型連担化 ・圃場別栽培記録 ・簿記の記帳	・家族経営協定の締結に基づく給料制、休日制の導入
【算定根拠】					
	農業粗収益 1,790万円	－	農業経営費 1,228万円	=	農業所得 562万円
1 品目	水稲			6	単位規模当たりの労働時間 20時間/10a
2 規模	ふさおとめ 4ha ふさこがね 3ha コシヒカリ 7ha			7	総労働時間 3,450時間
3 生産量	78,400kg(560kg/10a)			8	補助者、雇用者の労働時間 補助者 1,450時間
4 単価	183円/kg				
5 所得率	26.8%		31.40%(作業受託込み所得率)		

組織経営体

営農類型	規模	目標	生産方式	経営管理の方法	農業従事者の態様
水稲専作 (組織)	水田30ha 自作地 7ha 借入地 23ha 作業受託 田植 18ha 畔塗 18ha 刈取乾燥調 整 18ha 育苗 5,000枚 労働力 家族 4名 (基幹 3名 補助 1名)	所得 1,653万円 (基幹3名) 労働時間 7,950時間 基幹 6,000時間 補助 1,950時間	[資本装備] ・トラクター 40～60ps ・乗用施肥田植機 6条 ・育苗施設 ・自脱型コンバイン 5条 6条 ・乾燥機26.50石×4台 ・糶摺り機6インチ ・自動計量機 ・ドライブハロー 3.4m ・プラウ12インチ×3連 ・ロータリー 1.8m ・ダンプトラック 2t ・軽トラック ・畔塗機 ・動力散布機 ・刈払機 [技術内容] ・稚苗移植栽培 ・適正な品種の組合せ ・一発施肥 ・適正な水管理 ・倒伏防止対策 ・苗販売 ・畦畔管理の省力化 ・有機米などの導入 ・作業受託	・長期間の借地 ・圃場の大型連担化 ・圃場別栽培記録 ・簿記の記帳 ・パートの導入 ・法人化 ・地域施設の利用 ・プール精算 ・育苗ハウスの有効利用	・月給制 ・休日制の導入

【算定根拠】					
農業粗収益	—	農業経営費	=	農業所得	(1人当たり)
4,457万円		2,804万円		1,653万円	551万円
1 品目(品種)				6 単位規模当たりの労働時間	
コシヒカリ、ふさおとめ、ふさこがね				18時間/10a	
2 規模				7 総労働時間	
コシヒカリ15ha、ふさおとめ10ha、ふさこがね5ha				7,950時間	
3 生産量				8 補助者、雇用者の労働時間	
560kg/10a				補助者 1,950時間	
4 単価					
183円/kg					
5 所得率					
26.8%					37.10% (作業受託込み所得率)

個別経営体

営農類型	規模	目標	生産方式	経営管理の方法	農業従事者の態様
水稻＋ 露地野菜	水田 1ha (自作地) 畑 3.6ha 労働力 家族 2名 (基幹 1名 補助 1名 雇用 1名)	所得 557万円 労働時間 5,390時間 基幹 2,000時間 補助 1,800時間 雇用 1,590時間	[資本装備] ・トラクター 35ps・20ps ・マルチ同時消毒機 ・つる刈り機 ・汎用型収穫機 ・洗浄機 ・動力噴霧器 ・中耕ロータリー ・重量選別機 ・貯蔵施設 ・トラック ・育苗・ライスセンターの利用 [技術内容] ・土づくり ・ウイルスフリー苗の利用 ・適正な品種構成 ・輪作体系の確立	・パソコンによる複式簿記記帳 ・家族経営協定の明文化	・休日制の導入 ・月給制の導入

【算定根拠】

農業粗収益	－	農業経営費	=	農業所得
1,572万円		1,015万円		557万円
1 品目(作型)				5 所得率
食用甘しょ(普通) 240a				食用甘しょ(普通) 34%
ばれいしょ 60a				ばれいしょ 40%
秋冬人参 60a				秋冬人参 38%
水稻 100a				水稻 27%
2 規模				6 単位規模当たりの労働時間
露地野菜 360a 水稻 100a				食用甘しょ(普通) 150時間
3 生産量				ばれいしょ 120時間
食用甘しょ(普通) 60,000kg (2,500kg/10a)				秋冬人参 145時間
ばれいしょ 18,000kg (3,000kg/10a)				水稻 20時間
秋冬人参 25,200kg (4,200kg/10a)				
水稻 5,600kg (560kg/10a)				7 総労働時間
				5,390時間
4 単価				8 補助者、雇用者の労働時間
食用甘しょ(普通) 140円/kg				補助者 1,800時間
ばれいしょ 140円/kg				雇用者 1,590時間
秋冬人参 150円/kg				
水稻 183円/kg				

組織経営体

営農類型	規模	目標	生産方式	経営管理の方法	農業従事者の態様
水稻+ 戦略作物	水田10ha 自作地 2ha 借入地 8ha 生産調整 WCS 2ha 飼料米1.5ha 作業受託 田植 5ha 畔塗 5ha 刈取乾燥調 整 5ha 育苗 1,000枚 労働力 家族 2名 (基幹 1名 補助 1名)	所得 553万円 労働時間 2, 570時間 基幹 1, 800時間 補助 770時間	[資本装備] ・トラクター 40～60ps ・乗用施肥田植機 6条 ・育苗施設 ・自脱型コンバイン 5条 ・乾燥機 26. 40. 50石 ・粃摺り機5インチ ・自動計量機 ・ドライブハロー 3.4m ・プラウ 12×3 ・ロータリー 1.8m ・ダンブトラック 2t ・軽トラック ・畔塗機 ・動力散布機 ・刈払機 [技術内容] ・稚苗移植栽培 ・適正な品種の組合せ ・一発施肥 ・適正な水管理 ・倒伏防止対策 ・苗販売 ・畦畔管理の省力化 ・有機米などの導入 ・作業受託 ・病虫害の防除	・長期間の借地 ・圃場の大型連担化 ・圃場別栽培記録 ・簿記の記帳 ・経営所得安定対策	・家族経営協定の締 結に基づく給料制、 休日制の導入

【算定根拠】

農業粗収益 ー 農業経営費 = 農業所得
1,517万円 964万円 553万円

- | | |
|---|-----------------------------|
| 1 品目(品種)
コシヒカリ、ふさおとめ、稲WCS用稲、飼料米 | 6 単位規模当たりの労働時間
20時間/10a |
| 2 規模
コシヒカリ3.5ha、ふさおとめ3ha
稲WCS用稲2ha、飼料米1.5ha | 7 総労働時間
2, 570時間 |
| 3 生産量
560kg/10a | 8 補助者、雇用者の労働時間
補助者 770時間 |
| 4 単価
183 円/kg | |
| 5 所得率
26.8% | 36.50% (作業受託等込み所得率) |

組織経営体

営農類型	規模	目標	生産方式	経営管理の方法	農業従事者の態様	
麦+大豆	水田 86ha 労働力 構成員 5名 雇用 4名	所得 546万円 労働時間 6,280時間 基幹労働力 構成員5人で 6,000時間 雇用 280時間	[資本装備] ・ハウス ・トラクター ・ハロー ・大豆選別機 ・乾燥機 ・プラウ ・プラソイラー ・溝掘機 ・レーザーラベラー ・土壌鎮圧器 ・畦塗り機 ・シーダー ・多目的作業機+スプレヤー ・トレーラー ・コンバイン ・フォークリフト [技術内容] ・ブロックローションの確立 ・機械化による効率化	・ほ場の団地化 ・生産記録 ・パートの導入 ・制度資金の活用	・月給制 ・休日制の導入	
【算定根拠】						
		農業粗収益 5,463万円	－	農業経営費 4,917万円	=	農業所得 546万円
1 品目					5 所得率	
小麦+大豆					小麦 10% 大豆 10%	
2 規模					6 単位規模当たりの労働時間	
小麦 43ha 大豆 43ha					小麦 7.3時間/10a 大豆 7.3時間/10a	
3 生産量					7 総労働時間	
小麦 129,000kg(300kg/10a) 大豆 90,300kg(210kg/10a)					6,280時間	
4 単価					8 補助者、雇用者の労働時間	
小麦 23円/kg 大豆 96円/kg 転作補助金 50,000円/10a					雇用者 280時間	

個別経営体

営農類型	規模	目標	生産方式	経営管理の方法	農業従事者の態様	
露地野菜 専作	畑 4ha 労働力 家族 3名 (基幹 1名 補助 2名)	所得 559万円 労働時間 5,735時間 基幹 2,000時間 補助 3,735時間	[資本装備] ・トラクター 43ps・20ps ・マルチ同時消毒機 ・つる刈り機 ・汎用型収穫機 ・洗浄機 ・動力噴霧器 ・深耕ロータリー ・深土破碎機 ・重量選別機 ・貯蔵施設 ・フォークリフト ・トラック ・育苗、貯蔵ハウス ・根菜選別機 [技術内容] ・ウィルスフリー苗の導入による生産物の高位平準化 ・作付け時期の分散による労力拡散化 ・連作障害回避 ・収穫作業のシステム化	・機械の共同化 ・作業の簡素化 ・家族経営協定の明文化 ・機械化による作業の省力化	・休日制の導入 ・月給制の導入	
【算定根拠】						
		農業粗収益	－	農業経営費	=	農業所得
		1,556万円		997万円		559万円
1 品目(作型)				5 所得率		
食用甘しょ(早掘)	30a			食用甘しょ(早掘)	40%	
食用甘しょ(普通)	270a			食用甘しょ(普通)	34%	
秋冬人参	50a			秋冬人参	38%	
ばれいしょ	50a			ばれいしょ	40%	
2 規模	400a			6 単位規模当たりの労働時間		
3 生産量				食用甘しょ(早掘)	120時間	
食用甘しょ(早掘)	5,400kg(1,800kg/10a)			食用甘しょ(普通)	150時間	
食用甘しょ(普通)	67,500kg(2,500kg/10a)			秋冬人参	145時間	
秋冬人参	21,000kg(4,200kg/10a)			ばれいしょ	120時間	
ばれいしょ	15,000kg(3,000kg/10a)			7 総労働時間		
4 単価				5,735時間		
食用甘しょ(早掘)	160円/kg			8 補助者、雇用者の労働時間		
食用甘しょ(普通)	140円/kg			補助者	3,735時間	
秋冬人参	150円/kg					
ばれいしょ	140円/kg					

個別経営体

営農類型	規模	目標	生産方式	経営管理の方法	農業従事者の態様
施設野菜 + 露地野菜	ハウス 2,000㎡ 畑 自作地 200a 借入地 130a 労働力 家族 3名 (基幹 1名 補助 2名) 雇用 3名	所得 552万円 労働時間 8,730時間 基幹 2,000時間 補助 3,000時間 雇用 3,730時間	[資本装備] ・ハウス ・トラクター ・トラック ・収穫機 ・スプレイヤー [技術内容] ・収穫作業のシステム化 ・販路の確保 ・機械の導入による 作業の効率化	・機械の共同化 ・作業の簡素化 ・家族経営協定の明文化 ・制度資金の活用	・休日制の導入

【算定根拠】

$$\begin{array}{rclcl} \text{農業粗収益} & - & \text{農業経営費} & = & \text{農業所得} \\ 1,920\text{万円} & & 1,368\text{万円} & & 552\text{万円} \end{array}$$

1 品目

コマツナ+ハウレンソウ+大根+人参

2 規模

コマツナ(ハウス) 60a
ハウレンソウ(ハウス) 60a
大根 180a
人参 150a

3 生産量

コマツナ(ハウス) 12,000kg(2,000kg/10a)
ハウレンソウ(ハウス) 7,800kg(1,300kg/10a)
大根 90,000kg(5,000kg/10a)
人参 54,000kg(3,600kg/10a)

4 単価

コマツナ(ハウス) 200円/kg
ハウレンソウ(ハウス) 400円/kg
大根 80円/kg
人参 120円/kg

5 所得率

コマツナ(ハウス) 28%
ハウレンソウ(ハウス) 28%
大根 30%
人参 28%

6 単位規模当たりの労働時間

コマツナ(ハウス) 220時間/10a
ハウレンソウ(ハウス) 220時間/10a
大根 180時間/10a
人参 190時間/10a

7 総労働時間

8,730時間

8 補助者、雇用者の労働時間

補助者 3,000時間
雇用者 3,730時間

個別経営体

営農類型	規模	目標	生産方式	経営管理の方法	農業従事者の態様
施設野菜 (イチゴ) 水稲	水田 自作地 1ha 借入地 7ha ハウス 2,000㎡ 労働力 家族 2名 (基幹 1名 補助 1名) 雇用 2名	所得 556万円 労働時間 5,800時間 基幹 2,000時間 補助 1,800時間 雇用 2,000時間	[資本装備] ・トラクター ・田植機 ・コンバイン ・乾燥機 ・トラック ・糶摺り機 ・除湿乾燥機 ・ビニールハウス [技術内容] ・ポット植育苗 ・短期株冷育苗技術による早期出荷 ・土壌診断分析による合理的施肥 ・ミツバチ交配 ・ウイルスフリー苗増殖による良品生産	・パソコン利用による経営管理 ・作業の簡素化 ・定期的研修会 ・家族経営協定の明文化 ・制度資金の活用	・休日制の導入
【算定根拠】					
農業粗収益		—	農業経営費	=	農業所得
1,399万円			843万円		556万円
1 品目				5 所得率	
イチゴ+水稲				イチゴ 58%	
				水稲 26.8%	
2 規模				6 単位規模当たりの労働時間	
イチゴ 20a				イチゴ 1,700時間/10a	
水稲 800a				水稲 30時間/10a	
3 生産量				7 総労働時間	
イチゴ 5,800kg (2,900kg/10a)				5,800時間	
水稲 44,800kg (560kg/10a)					
4 単価				8 補助者、雇用者の労働時間	
イチゴ 1,000円/kg				補助者 1,800時間	
水稲 183円/kg				雇用者 2,000時間	

個別経営体

営農類型	規模	目標	生産方式	経営管理の方法	農業従事者の態様
施設野菜 (サラダ ハウレンソウ+ 小ネギ)	ハウス 2,000㎡ 労働力 家族 3名 (基幹 1名 補助 2名) 雇用 1名	所得 551万円 労働時間 6,633時間 基幹 2,000時間 補助 3,600時間 雇用 1,033時間	[資本装備] ・水耕温室及び 付帯施設 [技術内容] ・収穫作業のシステム化 ・販路の確保	・作業の簡素化 ・家族経営協定の明文化 ・制度資金の活用	・休日制の導入

【算定根拠】

$$\begin{array}{rclcl} \text{農業粗収益} & - & \text{農業経営費} & = & \text{農業所得} \\ 1,531\text{万円} & & 980\text{万円} & & 551\text{万円} \end{array}$$

1 品目 サラダハウレンソウ+小ネギ	5 所得率 サラダハウレンソウ 36% 小ネギ 36%
2 規模 サラダハウレンソウ 70a 小ネギ 128a	6 単位規模当たりの労働時間 サラダハウレンソウ 335時間/10a 小ネギ 335時間/10a
3 生産量 サラダハウレンソウ 19,600kg(2,800kg/10a) 小ネギ 10,240kg(800kg/10a)	7 総労働時間 6,633時間
4 単価 サラダハウレンソウ 520kg/kg 小ネギ 500kg/kg	8 補助者、雇用者の労働時間 補助者 3,600時間 雇用者 1,033時間

個別経営体

営農類型	規模	目標	生産方式	経営管理の方法	農業従事者の態様
施設野菜 (キュウリ)	ハウス 8,100㎡ 労働力 家族 3名 (基幹 1名 補助 2名) 雇用 3名	所得 550万円 労働時間 8,480時間 (基幹 2,000時間 補助 3,000時間) 雇用 3,480時間	[資本装備] ・鉄骨ハウス パイプハウス ・袋詰機 ・暖房機 ・ヒートポンプ ・複合環境制御装置 ・集出荷場 [技術内容] ・生産性の高い品種の 採用 ・適正品種の導入 ・周年出荷の確立	・パソコン利用による経営 管理 ・作業の簡素化 ・用排水施設の完備 ・市場開拓 ・家族経営協定の明文化 ・制度資金の活用	・休日制の導入

【算定根拠】

農業粗収益 ー 農業経営費 = 農業所得
2,200万円 1,650万円 550万円

1 品目(作型)

キュウリ

5 所得率

促成キュウリ 25%

半促成キュウリ 25%

抑制キュウリ 25%

2 規模

促成キュウリ 20a

半促成キュウリ 30a

抑制キュウリ 31a

6 単位規模当たりの労働時間

促成キュウリ 1,200時間/10a

半促成キュウリ 1,200時間/110a

抑制キュウリ 800時間/10a

3 生産量

促成キュウリ 30,000kg (15,000kg/10a)

半促成キュウリ 36,000kg (12,000kg/10a)

抑制キュウリ 15,500kg (5,000kg/10a)

7 総労働時間

8,480時間

4 単価

促成キュウリ 270円/kg

半促成キュウリ 270円/kg

抑制キュウリ 270円/kg

8 補助者、雇用者の労働時間

補助者 3,000時間

雇用者 3,480時間

個別経営体

営農類型	規模	目標	生産方式	経営管理の方法	農業従事者の態様
施設野菜 専作 (トマト)	ハウス 3,000㎡ 労働力 家族 3名 (基幹 1名 補助 2名)	所得 585万円 労働時間 4,821時間 基幹 2,000時間 補助 2,821時間	[資本装備] ・トラクター ・トラック ・ハウス ・加温装置 ・防虫ネット ・土壌消毒機 ・動力噴霧器 [技術内容] ・土壌診断分析による 合理的施肥 ・虫媒受粉による交配	・パソコン利用による経営 管理 ・家族経営協定の明文 化	・休日制の導入

【算定根拠】

$$\begin{array}{rcl} \text{農業粗収益} & - & \text{農業経営費} \\ 1,392\text{万円} & & 807\text{万円} \\ & = & \text{農業所得} \\ & & 585\text{万円} \end{array}$$

1 品目 トマト		6 単位規模当たりの労働時間 トマト(半促成) 1,012時間 トマト(抑制) 595時間
2 規模 トマト(半促成) 30a トマト(抑制) 30a		7 総労働時間 4,821時間
3 生産量 トマト(半促成) 33,600kg(11,200kg/10a) トマト(抑制) 15,600kg(5,200kg/10a)		8 補助者、雇用者の労働時間 補助者 2,821時間
4 単価 トマト(半促成) 275円/kg トマト(抑制) 300円/kg		
5 所得率 トマト(半促成) 42% トマト(抑制) 42%		

個別経営体

営農類型	規模	目標	生産方式	経営管理の方法	農業従事者の態様
施設花き (カーネーション)	ハウス 3,300㎡ 労働力 家族 3名 (基幹 1名 補助 2名)	所得 561万円 労働時間 5,000時間 基幹 1,800時間 補助 3,200時間	[資本装備] ・鉄骨ハウス ・暖房機 ・自動かん水機 ・液肥混入機 ・動力噴霧器 ・自走式防除機 ・予冷庫 ・トラック [技術内容] ・商品性・生産性の高い 品種の採用 ・耐病性品種の採用 ・土壌診断による合理的 施肥管理及び品質の 向上 ・作業の省力化	・販路の拡充 ・パソコン利用による経営 管理 ・家族経営協定の明文 化	・休日制の導入

【算定根拠】

$$\begin{array}{rcl} \text{農業粗収益} & - & \text{農業経営費} = \text{農業所得} \\ 1,871\text{万円} & & 1,310\text{万円} \quad 561\text{万円} \end{array}$$

1 品目 カーネーション (周年出し加温栽培 スタンダードタイプ・スプレータイプ)	6 単位規模当たりの労働時間 1,515時間/10a
2 規模 スタンダードタイプ 20a スプレータイプ 13a	7 総労働時間 5,000時間
3 生産量 スタンダードタイプ 280,000本 スプレータイプ 130,000本	8 補助者、雇用者の労働時間 補助者 3,200時間
4 単価 スタンダードタイプ 45円/本 スプレータイプ 47円/本	
5 所得率 スタンダードタイプ 30% スプレータイプ 30%	

個別経営体

営農類型	規模	目標	生産方式	経営管理の方法	農業従事者の態様
施設花き (胡蝶蘭)	ハウス 2,600㎡ 労働力 家族 3名 (基幹 1名 補助 2名) 雇用 1名	所得 556万円 労働時間 6,500時間 基幹 2,000時間 補助 3,000時間 雇用 1,500時間	[資本装備] ・鉄骨ハウス ・エアコン ・作業場 ・トラック [技術内容] ・商品化率の向上 ・補光資材の採用 ・作業の省力化、標準化	・契約生産、販売 ・定期的研修会 ・パソコン利用による経営管理 ・家族経営協定の明文化 ・制度資金の活用	・休日制の導入

【算定根拠】

$$\begin{array}{rclcl} \text{農業粗収益} & - & \text{農業経営費} & = & \text{農業所得} \\ 5,558\text{万円} & & 5,002\text{万円} & & 556\text{万円} \end{array}$$

- | | |
|------------------------------------|--|
| 1 品目
胡蝶蘭 | 6 単位規模当たりの労働時間
2,500時間/10a |
| 2 規模
胡蝶蘭 26a | 7 総労働時間
6,500時間 |
| 3 生産量
胡蝶蘭 117,000本(45,000本/10a) | 8 補助者、雇用者の労働時間
補助者 3,000時間
雇用者 1,500時間 |
| 4 単価
胡蝶蘭 475円/本 | |
| 5 所得率
胡蝶蘭 10% | |

個別経営体

営農類型	規模	目標	生産方式	経営管理の方法	農業従事者の態様
果樹専作 (なし)	露地 1.5ha うち自作地 1.5 ha 労働力 家族 2名 (基幹 1名 補助 1名) 雇用 1名	所得 550万円 労働時間 4,050時間 基幹 1,800時間 補助 1,290時間 雇用 960時間	[資本装備] ・トラクター 25ps (アタッチメント) ロータリー、マニュアルスプレッダー ホールディガー スピードスプレヤー 多目的防災網 収穫台車、トレーラー 軽トラック、選果機 直売所、作業舎 [技術内容] ・花芽摘除、摘蕾、人工受粉、早期摘果 ・適正な新梢管理 ・土壌改良 ・省力的樹形 ・「幸水」の計画的改植と早期成園化 ・減農薬栽培	・生産管理 計画的改植 適期適正管理 省力化 ・販売管理 販路の拡大 顧客リスト整備 ・雇用管理 パート教育 ・複式簿記	・休日制の導入
【算定根拠】					
<p>農業粗収益 1,270万円 - 農業経営費 720万円 = 農業所得 550万円</p>					
1 品 種	なし (露地栽培・幸水) (露地栽培・豊水) (露地栽培・新高)				5 所得率 43.3% 直売比率 80%、市場出荷比率 20%
2 規 模	150a(成園 120a 育成園 30a) 幸水 : 80a 豊水 : 60a 新高 : 10a				6 単位規模当たりの労働時間 270時間/10a 〔うち家族206時間/10a 雇用 64時間/10a〕
3 生産量	幸水 : 2,000kg/10a 豊水 : 3,000kg/10a 新高 : 3,200kg/10a 育成園 : 500kg/10a				7 総労働時間 4,050時間
4 単 価	直 売 市 場 幸水 : 500円/kg 250円/kg 豊水 : 400円/kg 200円/kg 新高 : 400円/kg 180円/kg				8 補助者、雇用者の労働時間 補助者 1,290時間 雇用者 960時間 9 一時間当たりの雇用労賃 800円

個別経営体

営農類型	規模	目標	生産方式	経営管理の方法	農業従事者の態様
果樹専作 (ぶどう)	ハウス 1.0 ha 労働力 家族 2名 (基幹 1名 補助 1名) 雇用 1名	所得 550万円 労働時間 4,050時間 基幹 1,800時間 補助 1,290時間 雇用 960時間	[資本装備] ・トラクター 〈アタッチメント〉 ロータリー、マニュアルスプレッター プロトキャスター スピードスプレーヤー 果樹棚 トレーラー、軽トラック 作業所、直売所 [技術内容] ・花振り対策 ・適正着果数 ・新梢管理 ・土壌管理 ・温度管理	・生産管理 適期適正管理 ・販売管理 販路の拡大 顧客リスト整備 ・複式簿記	・休日制の導入

【算定根拠】

	農業粗収益	－	農業経営費	=	農業所得
	1,360万円		810万円		550万円
1 品 種	ぶどう	デラウェア (無加温) 巨 峰 (加温・無加温) シャインマスカット(加温・無加温)		5 所得率	40.4% 直売比率 80%、市場出荷比率 20%
2 規 模	100a	デラウェア : 10a 巨 峰 : 70a シャインマスカット : 20a		6 単位規模当たりの労働時間	405時間/10a 〔 うち家族309時間/10a 雇用 96時間/10a 〕
3 生産量		デラウェア : 1,100kg/10a 巨 峰 : 1,100kg/10a シャインマスカット : 1,100kg/10a		7 総労働時間	4,050時間
4 単 価		直 売 市 場 デラウェア : 900円 700円 巨 峰 : 1,400円 700円 シャインマスカット : 1,500円 700円		8 補助者、雇用者の労働時間	補助者 1,290時間 雇用者 960時間
				9 一時間当たりの雇用労賃	800円

個別経営体

営農類型	規模	目標	生産方式	経営管理の方法	農業従事者の態様
果樹専作 (いちじく)	露地 0.3ha ハウス 0.1ha 労働力 家族 2名 (基幹 1名 補助 1名) 雇用 1名	所得 553万円 労働時間 3,120時間 基幹 1,600時間 補助 800時間 雇用 720時間	[資本装備] 耕耘機 動力噴霧機 果樹棚、防鳥ネット 軽トラック 作業所兼直売所 予冷庫 [技術内容] ・防寒対策 ・省力的樹形 ・新梢管理 ・土壌改良 ・病害虫の適期防除	・生産管理 適期適正管理 ・販売管理 販路の拡大 顧客リスト整備 ・複式簿記	・休日制の導入

【算定根拠】					
	農業粗収益	－	農業経営費	=	農業所得
	883万円		330万円		553万円
1 品 種					5 所得率 62.6%
いちじく (露地・柵井ドーフイン)					直売比率 80%、市場出荷比率 20%
(ハウス無加温・柵井ドーフイン)					
2 規 模 40a					6 単位規模当たりの労働時間
露地 : 30a					780時間/10a
ハウス : 10a					[うち家族600時間/10a 雇用180時間/10a]
3 生産量					7 総労働時間
露地 : 2,200kg/10a					3,120時間
ハウス : 3,000kg/10a					
4 単 価					8 補助者、雇用者の労働時間
露地 : 1,000円	直 売	市 場			補助者 800時間
ハウス : 1,000円					雇用者 720時間
					9 一時間当たりの雇用労賃
					800円

個別経営体

営農類型	規模	目標	生産方式	経営管理の方法	農業従事者の態様
果樹専作 (ブルーベリー)	ブルーベリー 87a 労働力 家族 3名 (基幹 1名 補助 2名)	所得 550万円 労働時間 4,350時間 基幹 2,000時間 補助 2,350時間	[資本装備] ・トラクター ・トラック ・キャリアー [技術内容] ・ネット設置による鳥獣 被害対策の実施	・パソコン利用による経営 管理 ・作業の簡素化 ・定期的研修会 ・制度資金の活用	・休日制の導入

【算定根拠】

$$\begin{array}{rcl} \text{農業粗収益} & - & \text{農業経営費} \\ 1,196\text{万円} & & 646\text{万円} \\ & = & \text{農業所得} \\ & & 550\text{万円} \end{array}$$

- | | |
|------------------------------------|------------------------------------|
| 1 品目
ブルーベリー | 6 単位規模当たりの労働時間
ブルーベリー 500時間/10a |
| 2 規模
ブルーベリー 87a | 7 総労働時間
4,350時間 |
| 3 生産量
ブルーベリー 4,785kg(550kg/10a) | 8 補助者、雇用の労働時間
補助者 2,350時間 |
| 4 単価
ブルーベリー 2,500円/kg | |
| 5 所得率
ブルーベリー 46% | |

個別経営体

営農類型	規模	目標	生産方式	経営管理の方法	農業従事者の態様
酪農専業	乳牛 成牛 30頭 育成 15頭 経営面積 3.0ha 農場副産物 1頭当たり 105,000円 ×14.4頭 労働力 家族 3名 (基幹 1名 補助 2名)	所得 553万円 労働時間 4,050時間 基幹 1,800時間 補助 2,250時間	[資本装備] ・牛舎 ・育成舎 ・自動給餌機(コンプリー トフィーダー) ・バルククーラー ・パソコン ・トラクター ・コーンハーベスター ・バキュームカー ・ダンプ ・発酵処理施設 ・尿溜 ・サイロ ・畜舎消毒施設 [技術内容] ・スタンションパイプライン方 式又はミルクパパー 方式 ・TMR方式 ・検定による優良斉一 性のある牛群 ・未低利用資源の活用 ・パソコンによる飼料給 与、牛群管理 ・ホークロップサイレージ	・飼料大型機械の共同利 用、委託 ・自給飼料生産基盤の 団地化 ・未利用地(借地)の積 極的利用 ・群管理による育成 (預託) ・家族経営協定の明文 化	・休日制の導入 ・ヘルパーの活用 ・カーフハッチの活用

【算定根拠】

$$\begin{array}{rclcl} \text{農業粗収益} & - & \text{農業経営費} & = & \text{農業所得} \\ 2,701\text{万円} & & 2,120\text{万円} & & 553\text{万円} \end{array}$$

1 品 目 (酪農専業)

7 総労働時間

4,050時間

2 規 模 経産牛 30頭

8 補助者、雇用者の労働時間

補助者 2,250時間

3 生産量 経産牛1頭当たり8,500kg

4 単 価 100円

5 所得率 20.5%

6 単位規模当たりの労働時間

成牛換算1頭当たり135時間/年

個別経営体

営農類型	規模	目標	生産方式	経営管理の方法	農業従事者の態様
肉用牛 専業	乳用種・交 雑種 300頭 出荷頭数 140頭 経営面積 3ha 労働力 家族 3名 (基幹 1名 補助 2名)	所得 552万円 労働時間 4,500時間 1頭当たり 15時間 基幹 1,800時間 補助 2,700時間	[資本装備] ・牛舎 ・自動給餌機 ・パソコン ・トラクター ・コーンハーベスター ・フロントローダー ・ショベルローダー ・ダンプ ・飼料庫、サイロ ・堆肥舎 [技術内容] ・サイレージ給与 ・TMR方式 ・優良牛導入	・飼料作物生産機械の共 同利用 ・機械銀行等の活用 ・自給飼料生産基盤の 団地化 ・パソコンによる経営管理 ・家族経営協定の明文 化	・休日制の導入 ・月給制
【算定根拠】					
<p>農業粗収益 6,345万円 - 農業経営費 5,793万円 = 農業所得 552万円</p>					
<p>1 品 目 肉用牛専業(乳用種・交雑種) 6 単位規模当たりの労働時間 1頭当たり15時間/年</p>					
<p>2 規 模 販売頭数 140頭 7 総労働時間 4,500時間</p>					
<p>3 生産量 肥育牛1頭当たり490kg以上</p>					
<p>4 単 価 650円(乳用種) 1,200円(交雑種) 8 補助者、雇用者の労働時間 補助者 2,700時間</p>					
<p>5 所得率 8.7%</p>					

個別経営体

営農類型	規模	目標	生産方式	経営管理の方法	農業従事者の態様
養豚専業	養豚 繁殖雌豚 80頭 繁殖雄豚 4頭 労働力 家族 3名 (基幹 1名 補助 2名)	所得 550万円 労働時間 4, 246時間 基幹 1, 800時間 補助者 2, 446時間	[資本装備] ・分娩、保育豚舎 ・繁殖豚舎 ・肥育豚舎 ・倉庫 ・飼料タンク ・堆肥舎 ・尿処理施設 ・自動給餌機 ・消毒装置 ・トラック ・ダンプ ・バケットローダー ・バキュームカー [技術内容] ・系統豚の利用 ・人工授精の活用 ・繁殖豚の群管理 ・効率的な肥育管理 ・効率的な糞尿処理 ・消毒の徹底 ・換気システム ・地域の耕畜連携 ・育成管理方式 (隔離育成)	・パソコンによる経営管理 ・補助者(雇用)の確保 ・家族経営協定の明文化	・休日制の導入

【算定根拠】

農業粗収益	－	農業経営費	=	農業所得
5, 550万円		5, 000万円		550万円
1 品 目 養豚一貫専業				6 単位規模当たりの労働時間 肥育豚1頭当たり2.6時間/年
2 規 模 繁殖豚 80頭				7 総労働時間 4, 246時間
3 生産量 繁殖豚1頭当たり年間肉豚出荷頭数 20. 5頭以上、出荷時生体重113kg以上				8 補助者、雇用者の労働時間 補助者 2, 446時間
4 単 価 枝肉単価460円(枝肉歩留り65%)				
5 所得率 9. 9%				

個別経営体

営農類型	規模	目標	生産方式	経営管理の方法	農業従事者の態様
採卵養鶏 専業	採卵経営 45,000羽	所得 550万円 労働時間 5,850時間 1羽当たり 13時間 基幹 2,000時間 補助者 1,900時間 雇用者 1,950時間	[資本装備] ・鶏舎(ウインドレス) ・鶏糞処理施設 ・倉庫 ・飼料タンク ・自動給餌システム ・自動集卵機 ・自動除糞装置 ・トラック ・バケットローダー [技術内容] ・大雛導入 ・光線管理 ・効率的なワクチネーション ・効率的なステージ別飼料給与 ・効率的な糞尿処理	・パソコンによる経営管理 ・補助者(雇用)の確保 ・選卵作業のGPセンター委託 ・家族経営協定の明文化	・休日制の導入 ・月給制

【算定根拠】

$$\begin{array}{rclcl} \text{農業粗収益} & - & \text{農業経営費} & = & \text{農業所得} \\ 13,736\text{万円} & & 13,186\text{万円} & & 550\text{万円} \end{array}$$

- | | | | |
|----------------|-------------------|---------------|---------|
| 1 品目 | 採卵養鶏専業 | 7 総労働時間 | 5,850時間 |
| 2 規模 | 採卵鶏 45,000羽 | 8 補助、雇用者の労働時間 | |
| | | 補助者 | 1,900時間 |
| | | 雇用者 | 1,950時間 |
| 3 生産量 | 成鶏1羽当たり採卵量 18.5kg | | |
| 4 単価 | 165円/kg | 9 1時間当たりの雇用労賃 | 1,000円 |
| 5 所得率 | 4% | | |
| 6 単位規模当たりの労働時間 | 採卵鶏100羽当たり13時間/年 | | |

個別経営体

営農類型	規模	目標	生産方式	経営管理の方法	農業従事者の態様
キノコ類 (マッシュルーム)	菌舎 480㎡ 労働力 家族3名 (基幹 1名 補助 2名) 雇用 1名	所得 547万円 労働時間 5,645時間 基幹 2,000時間 補助 3,000時間 雇用 645時間	[資本装備] ・菌舎 ・コンポスト ・ベルトコンベア ・管理用器具 ・保冷库 ・消毒用ボイラー ・クーラー ・フォークリフト [技術内容] ・適正な菌舎の環境 管理	・家族経営協定の明文化 ・青色申告の実施 ・複式簿記 ・パソコン利用による 経営管理 ・制度資金の活用 ・作業管理日誌の記帳	・休日制の導入

【算定根拠】

農業粗収益 2,880万円	－	農業経営費 2,333万円	=	農業所得 547万円
1 品目(作型) マッシュルーム			5 所得率	マッシュルーム 19%
2 規模 マッシュルーム 28.8a			6 単位規模当たりの労働時間	マッシュルーム 1,960時間/10a
3 生産量 マッシュルーム 57,600kg(20,000kg/10a)			7 総労働時間	5,645時間
4 単価 マッシュルーム 500円/kg			8 補助者、雇用者の労働時間	補助者 3,000時間 雇用者 645時間

個別経営体

営農類型	規模	目標	生産方式	経営管理の方法	農業従事者の態様
水稻+きのこ類 (マッシュルーム)	水稻 350a 菌舎 400㎡ 労働力 家族 3名 (基幹 1名 補助 2名)	所得 552万円 労働時間 5,750時間 基幹 2,000時間 補助 3,750時間	[資本装備] ・菌舎 ・コンポスト ・ベルトコンベア ・管理用器具 ・保冷库 ・消毒用ボイラー ・クーラー ・乾燥機 ・コンバイン ・田植機 ・糞摺り機 ・作業場 ・トラック ・トラクター ・精米機 [技術内容] ・適正な菌舎の環境 管理	・家族経営協定の明文化 ・青色申告の実施 ・複式簿記 ・パソコン利用による 経営管理 ・制度資金の活用 ・作業管理日誌の記帳	・休日制の導入
【算定根拠】					
農業粗収益 2,758万円		-	農業経営費 2,206万円		= 農業所得 552万円
1 品目(作型) マッシュルーム+水稻	5 所得率 マッシュルーム 19% 水稻 26.8%				
2 規模 マッシュルーム 24a 水稻 350a	6 単位規模当たりの労働時間 マッシュルーム 1,958時間/10a 水稻 30時間/10a				
3 生産量 マッシュルーム 48,000kg(20,000kg/10a) 水稻 19,600kg(560kg/10a)	7 総労働時間 5,750時間				
4 単価 マッシュルーム 500円/kg 水稻 183円/kg	8 補助者、雇用者の労働時間 雇用者 3,750時間				